

『令和6年度現地見学会』を開催！

去る、令和6年11月10日(日)、宮城県内で農業を職業・仕事として興味を持っている方々を対象に、先輩農業者の農業現場を見学するバスツアーを開催しました。



今回は、県内外から訪れた20～60代の就農希望者19名の方に参加いただき、仙台・亶理管内の農業現場を案内しました。

トータスファーム 相原 美穂氏(親元就農)、(農)玉浦南部生産組合の森副代表・後藤 優杜氏(雇用就農)、加藤 雅庸氏・詩織氏(独立自営就農)を講師に、就農までの経緯、現在の取組状況等についてご講話いただきました。



参加者の皆さんは講師からの説明に熱心に耳を傾け、積極的に質問しているのが印象的でした。イベント終了後の参加者アンケートでは、「異なる就農スタイルを見学し、自分がどんな農業をしてみたいかイメージすることができた」という感想が数多くありました。



次回以降の開催についても、参加者・関係機関等からのご意見・ご要望を踏まえ、よりよいイベントとなるよう努めて参ります。引き続き、当公社及び関係機関の連携のもと、定期的に就農相談会を実施する等、新規就農者の県内定着に向けて活動を展開していきます。